

科目区分		この科目区分に配置される諸科目の特徴
経済学部開設科目	入門科目	(1) 経済経営に関する、理論面、歴史面、制度面的の専門知識を、段階的、体系的に学修する。
	基盤科目	(2) 情報処理ならびに英語によるコミュニケーションのためのより高度な技能を学び、実践することで、高度な情報分析とプレゼンテーションの能力を身につけ、また言語の壁を越えた相互理解ができるほどの深い国際知識と英語での表現力を養うことを目的とする。
	コース科目	現代の社会問題を接点として関連づけられた諸科目（コース科目）を系統的に学習することを通して、問題発見と問題解決のための考え方や事例に触れ、かつそれを応用し実践する能力を涵養する。
	上級演習科目	大学でそれまでに学び取った知識をベースとして、指導教授の下で少人数の学生同士が共通テーマで研究を行い、その結果の発表や議論を行う。これを通して、学生自らが、問題発見と問題解決を実践し、コミュニケーション能力の鍛錬をする。
	自己設計科目	この科目群は、各学生の興味や将来の目標に応じて、各学生が、より広く、あるいはより深く、各自の学びの体系を主体的に特徴づけられるようにすることを目的に配置されている。具体的には、この表の科目区分に配置された諸科目に加えて、検定試験等による単位認定科目、他学部科目から自由に選択して学修することができる。